

国際電子ビジネス専門学校奨学制度

kbc 特待生制度（入学生対象）

免除金額 免除時期	S 特待生	A 特待生	B 特待生	C 特待生
	500,000円免除 1年次第2回学費より250,000円免除 2年次学費より250,000円免除	300,000円免除 1年次第2回学費より150,000円免除 2年次学費より150,000円免除	200,000円免除 1年次第2回学費より100,000円免除 2年次学費より100,000円免除	100,000円免除 1年次第2回学費より50,000円免除 2年次学費より50,000円免除
対象者	1. 2023年2月～2023年9月11日まで開催のオープンキャンパスに参加し、出願する学科の説明を聞いた者 2. 総合型選抜入学で出願した者 3. 本校を第一志望校とし、学業・人間性に優れ、模範となる者			
応募資格	①～⑤のいずれかに当てはまる者 ①高校3年間の欠席日数の平均が5日未満の者 ②在学中に各種資格取得実績のある者 ③社会奉仕活動（ボランティア）で貢献があった者 ④高等学校在学中に各種クラブ活動に所属し精励した者 ⑤芸能（ダンス・音楽等）や自己研鑽の為に継続して活動を行ってきた者			
選考方法	書類選考・面接・筆記試験を通して総合的に選考します			
応募書類	1. 出願書類一式（P2の「出願書類一覧」を参照） 2. kbc 特待生制度申請書（様式3）			
応募期間・面接日	応募期間		面接日	
	2023年 9月 1日(金)～ 9月20日(水)必着		2023年 9月30日(土)	
選考結果	2023年10月下旬に郵送します			
その他	・特待生制度は入学可否を判定する制度ではありません ・高資格学費免除制度、家族割引特典制度、学びなおし応援制度との併用は可能です ・複数の学費免除・授業料減免の対象者は免除時期が異なる場合があります			

高資格学費免除制度

下記にある資格検定を取得している場合、取得内容に応じた奨学金を1年次学費より免除します。

対象資格 / 免除金額	1. ITパスポート試験	150,000円
	2. 情報セキュリティマネジメント試験	150,000円
	3. 日商簿記検定試験 2級	100,000円
	4. 実用英語技能検定 2級	100,000円
	5. 日本情報処理検定協会 情報処理技能検定試験 表計算 1級	30,000円
	6. 日本情報処理検定協会 日本語ワープロ検定試験 1級	30,000円
	7. 全国工業高等学校長協会 情報技術検定 1級	30,000円
	8. 全国工業高等学校長協会 パソコン利用技術検定 1級	30,000円
	9. 全国商業高等学校協会 ビジネス文書実務検定試験 1級	30,000円
	10. 全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験 1級	30,000円
	11. 全国経理教育協会 電卓計算能力検定 1級	30,000円
	※複数の試験に合格されている方は、免除額の高い検定試験1つが適用されます。	
免除時期	1年次第2回学費(2024年8月)より免除。複数の学費免除・授業料減免の対象者は免除時期が異なる場合があります	
応募資格	総合型選抜入学(kbc 特待生制度含む)、一般入学、併願入学	
出願書類	1. 出願書類一式(P02の「出願書類一覧」を参照) 2. 高資格学費免除制度申請書(様式4) 3. 合格証明書のコピー	
応募期間	2023年9月1日(金)～2024年3月29日(金) 必着 ※応募期間内に合格を証明する書類が必要です	

※「kbc 特待生制度」「家族割引特典制度」「学びなおし応援制度」との併用は可能です。

※複数の学費免除・授業料減免の対象者は免除時期が異なる場合があります。

KBC 学園グループ家族割引特典制度

KBC 学園グループ(国際電子ビジネス専門学校 [旧校名: 国際ビジネス専門学校]・沖縄大原簿記公務員専門学校 [旧校名: 国際会計専門学校]・エルケア医療保育専門学校・インターナショナルリゾートカレッジ・インターナショナルデザインアカデミー・沖縄ペットワールド専門学校・ビューティーモードカレッジ・インターナショナルデザインアカデミー 高等課程・未来高等学校 沖縄学習センター)の**新入生、在校生または卒業生に4親等以内の親族(親・兄弟姉妹・いとこなど)**がいる入学者に対し、**50,000円を免除する**制度です。

免除金額	50,000円 免除
免除時期	1年次第2回(2024年8月)学費より免除
応募資格	総合型選抜入学(kbc 特待生制度含む)、一般入学、併願入学
受付期間	2023年9月1日(金)～2024年3月29日(金) 必着
提出書類	1. 出願書類一式(P02の「出願書類一覧」を参照) 2. 家族割引特典制度申込書(様式5)

※「kbc 特待生制度」「高資格学費免除制度」「学びなおし応援制度」との併用は可能です。

学びなおし応援制度(既卒生対象)

経済的理由で進学を断念した等、様々な理由で学びなおしを考えている高等学校を既に卒業した19歳以上の者(高等学校卒業認定試験合格者・大学入学資格付与校を卒業した者含む)を応援する制度です。

免除金額	入学金 100,000円 免除
応募資格	総合型選抜入学(kbc 特待生制度含む)、一般入学
その他	・オープンキャンパス等へ参加し「入金割引カード」を取得し、入学願書受付期間内に出願書類と一緒に提出してください ・「kbc 特待生制度」「高資格学費免除制度」「家族割引特典制度」との併用は可能です

ノートパソコンについて

本校では、今日の必須能力であるパーソナルコンピュータ利用技術をはじめとした、情報リテラシー教育（情報技術教育）を積極的に推進しております。入学後日常的にノートパソコンを所持、活用していただくため、入学前にノートパソコンの準備についてご案内させていただきます。

詳細は 11月・2月（予定）にご案内いたしますが、購入を考えている方や、すでにノートパソコンをお持ちの方はオープンキャンパス等でお問合せください。

ノートPC必要な機能・性能(参考)			
	情報スペシャリスト科 ICT マネジメント科	IT エンジニア科 (ゲームプログラムコース)	IT エンジニア科 (グラフィック・デザインコース)
OS	Windows 11 Pro	Windows 11 Pro	MacBook Pro 13
CPU	Core i5 以上	Core i7 以上	8 コア CPU 以上
メモリ	8GB 以上	32GB 以上	16GB 以上
ハードディスク	SSD 512GB	SSD 1TB	SSD 256GB
通信機能	無線 LAN	無線 LAN	無線 LAN
グラフィック	インテル CPU 内蔵グラフィックス	NVIDIA GeForce RTX3070Ti	—
備考	ディスプレイのサイズや解像度などは普段の利用に支障が無ければ指定はありません。 マウスについても、必須ではありません。		

※既にノートパソコンをお持ちの方は、メモリの増設やバージョンアップ、周辺機器の購入が必要な場合があります。
動作条件など詳細についてはお問合せください。

日本学生支援機構（給付型）

2023年2月時点での情報

1. 給付型奨学金

経済的理由で進学をあきらめないよう、2020年4月に進学する方から、給付型奨学金の対象者が広がりました。世帯収入・所得の基準を満たしており「学ぶ意欲」があれば支援をうけることができます。また、給付型奨学金の対象になれば、入学金・授業料も減免されます。

※高等学校卒業後、2年以内の方も対象となります。

(1) 家計の経済状況に関する要件

① 所得要件

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生等

区分（世帯収入の目安）については、日本学生支援機構（JASSO）ホームページ

「進学資金シュミレーター」で確認できます。<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

「進学資金シュミレーター」



② 支給額上限の目安

給付型奨学生として採用されてから卒業するまで、世帯収入・所得の上限の目安に応じて通学形態により下表の金額（月額）を、原則として毎月支給。

(月額)

区分（年収の目安※両親、本人、中学生の家族4人世帯の場合）	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分（世帯収入約271万円以下）	38,300円	75,800円
第Ⅱ区分（世帯収入約303万円以下）	25,600円	50,600円
第Ⅲ区分（世帯収入約378万円以下）	12,800円	25,300円

(2) 学業成績・学習意欲に関する要件

※世帯収入・所得人数・家族構成などにより異なります。

次のいずれかに該当すること。

ア. 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること。

イ. 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学習計画書により確認できること。

2. 入学金・授業料の減免について

給付型奨学金の対象者は、世帯収入・所得の上限額の目安に応じて下表の金額を校納金へ充当いたします。
 ※但し、事前に入学金を納めていただくことにより、入学が確定となります。

(1) 入学金減免額の上限の目安

例、入学金が10万円の場合

区分 (年収の目安※両親、本人、中学生の家族4人世帯の場合)	入学金減免額上限の目安	上限額に対して
第Ⅰ区分 (世帯収入約271万円以下)	100,000円	全額充当
第Ⅱ区分 (世帯収入約303万円以下)	約66,700円	約3分の2
第Ⅲ区分 (世帯収入約378万円以下)	約33,400円	約3分の1

※世帯収入・所得人数・家族構成などにより異なります。

(2) 授業料減免額の上限の目安

給付型奨学金の対象者は、世帯収入・所得の上限額の目安に応じて下表の金額を減免いたします。

区分 (年収の目安※両親、本人、中学生の家族4人世帯の場合)	授業料減免額上限の目安	上限額に対して
第Ⅰ区分 (世帯収入約271万円以下)	約590,000円	全額充当
第Ⅱ区分 (世帯収入約303万円以下)	約393,400円	約3分の2
第Ⅲ区分 (世帯収入約378万円以下)	約196,700円	約3分の1

※世帯収入・所得人数・家族構成などにより異なります。

※事前に kbc 独自の奨学金制度にて入学金・授業料の減額が決定されている方については、減額後の入学金・授業料に基づいて新制度の授業料減免を実施いたします。

例、通常80万円の授業料が半額の40万円に減額されて入学する場合、その40万円に対して新制度の授業料減免を実施することになります。

※記載されている金額につきましては、あくまでも上限目安となり、最終的な入学金充当額および授業料の減免については、各個人の採用決定通知書に基づいて行います。

3. 授業料支払猶予制度 — 本校独自制度 — (様式6)

◆日本学生支援機構 (JASSO 奨学金) の給付奨学金を申込みされている方、採用決定している方は、授業料支払猶予申請が可能です。入学願書提出時に「授業料支払猶予申請書」(様式6)を同封してください。

対象者	採用決定前	採用決定後	不採用者
ア. 日本学生支援機構の「給付型奨学金」を進学予約をしているが未だ認定(採用決定)を受けていない者	・入学金の納入 ・授業料支払猶予申請書(様式6)をご記入の上、出願書類と同封にて提出ください。認定(採用決定)されるまで第1回学費を猶予致します。	・進学予約採用の【採用候補者決定通知】進学先提出用コピーを本校まで持参、又は郵送にて提出ください。(1年次8月頃、減免額を差し引いた金額を納入いただけます)	・電話にて連絡をお願いします。第1回学費の請求をさせていただきます。
イ. 日本学生支援機構の「給付型奨学金」を認定(採用決定)された者		・入学金の納入 ・授業料支払猶予申請書(様式6)をご記入の上、出願書類と同封にて提出ください。第1回学費を猶予致します。(1年次8月頃、減免額を差し引いた金額を納入いただけます) ・進学予約採用の令和6年度大学等奨学生採用候補者通知【進学先提出用】のコピーを本校まで持参、又は郵送にて提出ください。	

◆貸与奨学金のみの採用決定者は、学費分納制度や学費納入に関するご相談を専任の学費アドバイザーが承ります。

日本学生支援機構（貸与型）

国の奨学金制度で、基本的に学生本人が借りて、学生本人が返済する貸与型の奨学金制度。金利も低くお勧めです。

q 在学期間中は無利息で奨学金を受ける事ができます。

w 返還は貸与が終了した翌月から数えて7ヵ月目から開始です。

入学後に下記内容で募集し、選考結果により採否を決定します。

日本学生支援機構通達より抜粋

種類	第一種	第二種
募集期間	2024年4月中旬～5月中旬	2024年4月中旬～5月中旬
貸与金額 (月額)	自宅通学	自宅外通学
	2万、3万、4万、5.3万から選択	2万、3万、4万、5万、6万から選択
貸与時期・期間	原則毎月11日・2024年4月より卒業予定日まで	
返還・利息	無利息	上限3% ※2023年1月貸与終了者の例 見直し(0.2%)
条件	日本学生支援機構が定める貸与基準（学力、家計、人物）を満たす方	

また、上記定期採用以外に「応急採用」「緊急採用」も随時申請ができます。（家計が急変した場合で、なおかつその事由が発生した時から1年以内である場合。）

返還(例)

	貸与月額	貸与月数	貸与総額	返還予想総額	返還月賦額	返還回数(期間)
・第一種奨学金	53,000 (自宅通学)	24ヶ月	1,272,000円	1,272,000円	8,833円	144回/12年
・第二種奨学金 利息(上限の3%と仮定した場合)	100,000	24ヶ月	2,400,000円	3,018,568円	16,769円	180回/15年

入学時特別増額貸与奨学金…利息付

第一種奨学金または、第二種奨学金の初回貸与時に10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の中から希望する金額を増額して貸与します。(1回のみ) ※入学時特別増額貸与奨学金だけの貸与はできません。

KBC 学園グループ提携学費ローン

本校では皆様の経済的負担を軽減するため、在学期間中は、利息(分割払手数料)のみをご返済いただく「元金据置払」など、多様な選択ができます。

金融機関	利率	融資最高額	保証人	お問い合わせ先
(株)オリエント コーポレーション	年3.9%(実質年率)	500万円	基本的になし	0120-517-325
(株)OCS	年3.9%(実質年率)	500万円	基本的になし	098-901-0094
(株)ジャックス	年3.7%(実質年率)	500万円	基本的になし	0120-338-817

上記提携学費ローンをご利用の際は、直接店舗窓口へお問い合わせの上、詳細をご確認下さい。

(2023年2月現在)

教育ローンのご紹介

本校は、学校教育法に定める専修学校設置基準に基づき認可された専門学校ですので、地方銀行・都市銀行、または、沖縄振興開発金融公庫の教育ローンが利用できます。ここで、代表的な金融機関をご紹介します。

金融機関名	連絡先
沖縄振興開発金融公庫	098-941-1798
(株)琉球銀行	ダイレクトバンキングセンター 0120-388-689
(株)沖縄銀行	ローンFPステーション那覇 0120-817-810
(株)沖縄海邦銀行	南風原ローンプラザ 0120-07-4780
J Aおきなわ	0120-400-666
沖縄労働金庫	ろうきんローンプラザ那覇 0120-232-100

上記金融機関ご利用の際は、直接店舗窓口へお問い合わせの上、詳細をご確認下さい。

(2023年2月現在)

学科のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

ICT マネジメント科（3 年制課程）	<ul style="list-style-type: none">・新しいことや難しい事にも意欲的に取り組む向上心と、探究心を持った人・自立（律）、決断力を更に高めようと望む意欲的な人・当学科の授業科目をすべて履修できる見込みのある人
情報スペシャリスト科 （2 年制課程・4 年制課程）	<ul style="list-style-type: none">・ICT 業界で活躍する志を持っている人・何事に対してもまじめに取り組み継続することができる人・当学科の授業科目をすべて履修できる見込みのある人
IT エンジニア科（2 年制課程）	<ul style="list-style-type: none">・ものの作りの楽しさや好奇心を原動力とし、積極的に情報収集し行動できる人・夢や目標があり、自らの成長に対し臆せず挑戦できる人・人とのかかわりを大切にし、人を信頼、尊重することができる人・当学科の授業科目をすべて履修できる見込みのある人
IT エンジニア科 （3 年制課程・4 年制課程）	<ul style="list-style-type: none">・自分が意図する事を実現するために協調性を持って自主的に行動出来る人・業界の最新技術に対して積極的に興味を持てる人・当学科の授業科目をすべて履修できる見込みのある人

その他制度・特典

専門士

本校を2年制・3年制課程を卒業した者は、文部科学大臣の告示により「専門士」という称号が付与され、**短大卒と同等**の学歴として扱われ、大学の編入も可能となります。

就職サポート体制

1. 一人ひとりに寄り添った安心サポート
2. 再就職バックアップシステム
3. KBC学園グループの求人紹介

KBC 学園校友会奨学生制度

経済的な支援を希望する本校在籍の進級年次生に対し奨学金を支給することにより、学業の手助けとなる事を目的としています。

高度専門士

本校の情報スペシャリスト科4年制、ITエンジニア科ゲームプログラムコース4年制を卒業した者は、文部科学大臣の告示により「高度専門士」という称号が付与され、**大卒と同等**の学歴として扱われます。また、大学院受験資格も認められるようになります。

KBC 学園グループ内部進学制度

KBC 学園グループ各校の卒業生について、グループ内への進学をする場合には、下記の特典が与えられます。

特典

- ① 入学金 10 万円免除
- ② 在学中、年間学費より10万円免除(1年次を含む)

学割

通学等にバス・モノレールなどの交通機関を利用する場合は学割が適用できます。